

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス つくしんぼ		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 20日 ~ 2025年 12月 4日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日 ~ 2026年 2月 18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに応じた専門的かつ丁寧な支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを基にした個別支援計画の具体化と定期的な見直し ・視覚支援や構造化、スモールステップでの課題設定 ・成初体験を重ねることを意識した活動構成 ・職員間でのケース検討や支援方法の共有による支援の統一 ・子どもの情緒面に配慮した声掛けや環境調整 <p>保護者評価において多くの項目で高評価をいただいていることから、支援の質や関わりの姿勢について信頼を得られていると分析します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援効果の可視化(到達度の整理やフィードバックの工夫) ・専門研修や外部講師を活用した職員研修の充実 ・支援事例の振り返りと記録の質向上 ・エビデンスに基づく支援方法の導入検討
2	保護者との信頼関係と継続的な情報共有体制	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時の丁寧な報告 ・保護者の不安や相談に対する迅速な対応 ・家庭状況や養育環境への配慮 ・個別面談時における具体的な成長の共有 ・子どもの小さな変化や努力を積極的に伝える姿勢 <p>高い満足度から、日常的なコミュニケーションの積み重ねが信頼関係の基盤になっていると考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動写真やニュースレター等による支援の見える化 ・定期面談の計画的実施 ・アンケート結果の丁寧なフィードバック ・保護者同士の情報共有機会の検討
3	安心・安全を基盤とした安定した運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルの整備と定期確認 ・感染症対策や衛生管理の徹底 ・ヒヤリハット事例の共有と再発防止策の検討 ・苦情受付窓口の設置と誠実な対応 ・職員間の報連相の徹底 <p>子どもが安心して通える環境が整っていることが、全体的な高評価につながっていると分析します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応訓練の定期実施 ・苦情解決体制の再周知 ・BCP(事業継続計画)の点検 ・安全点検のチェックリスト化

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流・ペアレント支援機会の十分性	<ul style="list-style-type: none"> ・開催時間帯が家庭の都合と合いにくい ・開催頻度が限られている ・実施していても十分に周知できていない可能性 ・参加に心理的ハードルがある場合も考えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間型・テーマ別勉強会の開催 ・オンライン活用や資料配布型開催 ・少人数開催による参加しやすさ向上 ・参加者アンケートによるニーズ把握
2	地域交流や社会参加活動の広がり	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面への配慮を優先することで外部活動が限定的 ・地域資源との連携体制がまだ十分とは言えない ・保護者への活動意図の説明不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの段階的参加 ・公共施設利用の計画的実施 ・地域機関との情報交換 ・社会性を育む活動目的の明確化と説明
3	制度や体制に関する周知の明確さ	<ul style="list-style-type: none"> ・説明機会はあるが印象に残りにくい ・書面配布のみで理解度確認ができていない ・掲示物の視認性が十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの口頭説明の強化 ・視覚的に分かりやすい掲示物の作成 ・保護者向け簡易資料の配布 ・HPやSNS等での情報発信強化

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス つくしんぼ
------	------------------

公表日 令和 8年 3月 20日

利用児童
数 27人(家庭数25)

回収数 20

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1				各部屋やスペースの使い方を工夫しながら、安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20					現在、利用児童10名に対して職員5～6名の職員が対応させて頂いております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	2			・玄関は段差がありますが、肢体不自由のお子様はいらっしゃらないため良いのではないかと思います。	事業所内の構造化に努めております。建物の構造上、バリアフリーではない箇所がございますので、何かお手伝いが必要な場合はお気軽にお声がけ下さい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	20				・とても綺麗にされてると思います！	今後とも、利用児童が心地よく過ごせる空間作りに努めていきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20				・一人一人にとても寄り添って頂けると思います。	これからも専門性を高められるよう社内・社外研修に参加し、より良い支援が提供できるよう邁進いたします。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20					HPにて支援プログラムを公表しております。お子さま一人ひとりに合わせた支援ができるよう、引き続き努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	20				・保護者の私より細いところまで見ていただいているので、感謝です。	個別支援計画を皆さんに好評価していただき大変嬉しく思っております。今後とも、利用児童と保護者様のニーズを丁寧に把握し、より質の高い計画の策定に努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20					より良い支援ができるよう、利用児童に必要な支援内容について具体的に設定できるよう努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1				今後とも支援内容をスタッフ全員が把握し、支援計画に沿った支援が行えるよう努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				・買い物体験で100円の設定金額を高校生はあげてもいいのではないのでしょうか？ ・毎回、持参してくる作品が楽しみです！	買い物体験につきましては、物価高騰を加味し全員200円に値上げしております。事業所内で食べること前提とし、予算内で買い物する経験を目的とさせていただきますので、設定金額に関しては全員一律とさせていただきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	1	1	2	・あっているようですが、なかなかタイミングが合わずです	今年度は予定が合わず、一般学童との交流は出来ておりません。公園や図書館などに出かけた際、地域の子どもと交流する機会を持っております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20					契約時に全保護者様にお伝えしており、文書にてお渡ししておりますが、ご不明な点がございましたら、いつでもお答えします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20					今後ともわかりやすい説明が出来るよう、努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1		1		プログラムとしてペアレントトレーニングは行っておりません。ご相談等ある場合には個別に対応しております。今後何かございましたお気軽にご相談ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20				・こちらは申し分ないほど良くしていただいています。	今後とも保護者様と、利用者様についての共通理解が出来るよう、話しやすい環境を提供できるよう努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20				・面談とは別に個人でご相談させて頂いたことは親身に話を聞いて下さり、アドバイスをいつも受け感謝しております。	支援計画の更新に合わせ、年に一回面談を行っておりますが、それ以外でも何かご相談がある際など、お気軽にお声掛けください。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				・先生方はみなさんそう感じます。	支援中や日々の様子などから、どのような支援が必要か利用児様に合わせた内容や教材の選択に努めてまいります。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	4		2	・必ず参加するようにしています。個人としては先生ともう少し近くお話ができた、保護者様と交流ができるような機会が増えたら嬉しいかなと思っています。	年に一回保護者会を行っています。全員参加が難しい状況です。また、きょうだい児さんへの支援も検討しております。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20					・すぐにご連絡を頂け対応して下さるので、感謝しかないです。	お気軽に相談いただけるような環境を整えることを意識しております。お問い合わせいただいた内容につきましては迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1				・連絡帳がたまに見られていない時があるので、大丈夫かなって思う時があります。ただ、本人が出ていないことは、わかっていますが…笑	連絡帳やLINEのメッセージを活用し、情報伝達を行っています。一日利用日の際は、お写真で利用児様の様子をお伝えするようにしております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20					・毎回、楽しみにしています。	現在、HPをリニューアル中ですが、また、公式LINEも稼働を予定しております。引き続き毎月のおたよりも発行いたします。1日利用の際は、お写真で利用児様の様子をお伝えするようにしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20						引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1				
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	1					年に2回、避難訓練・防災訓練を行っています。
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20						今後も、安全確保を十分に行い、支援をまいります。
26		事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19				1	・ほとんど小さな事柄でも、きちんと説明して頂けるので、こちらが申し訳ないぐらいです。	今後も小さな事柄を含め、速やかに丁寧な説明に努め、安心してご利用いただけるよう取り組んでまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20						今後も利用児様、保護者様共に安心できる環境作りと療育に努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20					・学校を頑張って行ける励みの様です。 ・気持ちとほらはらに、行くと楽しんでます笑	楽しみながら登所していただき、将来に必要なコミュニケーションや生活スキルの取得が出来るよう、支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20					・いつもありがとうございます不満ゼロです。 ・先生方には感謝しかありません。	今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけることを目指し、スタッフ一同尽力してまいります。貴重なご意見ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス つくしんぼ				
		公表日 令和 8年 3月 20日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題が必要だと思われる点等	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・パーテーション以外に、仕切りで見えないようにしたり、音はイヤーマフなどを使用して必要に応じて個別に説明させていただいております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・法令で必要とされる配置数に加え、職員を1名以上配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・段差には、ケガ防止対策をしています。	・引き続き子どもたちが分かりやすく、勝過しやすい構造化された環境を目指し、適切な配慮を行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・清潔と感染症防止のために消毒に努めています。 ・毎日の清掃に努めています。	・今後も定期的に環境の見直しを行い、安心して利用できる環境を整えてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・必要に応じて個別のスペースの確保や、静養室を利用して宿題に集中して取り組めるようにしています。また、気持の切り替えの部屋としても静養室を提供しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	・朝礼や終礼時に職員間で利用児様の情報を共有しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・法令に合わせて年1回、事業所評価を実施し、業務改善に繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・朝礼や終礼にて意見交換を行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	・今年度より、外部社労士との個別面談を行っています。社労士のアドバイスを基に業務改善を行っております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・こどもふくし協議会主催の研修や定例会に積極的に参加しています。また、社内研修も外部講師をお迎えして行っています。外部研修に参加した際には研修報告会を必ず行い、職員間で共有しております。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・支援プログラム作成、公表を行政の指導に合わせて法令に基づき実施しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・放課後等デイサービスガイドラインのねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目と5領域を含めて、モニタリング・アセスメントから計画作成を行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・各々のお子さんに合わせて、職員・保護者と情報共有を行い、成長に合わせた計画作成に努めています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・同意を得て作成した放課後等デイサービス計画の内容を、職員間で共有して支援内容に活かしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・日々の行動観察や保護者からの聞き取りをもとに行っています。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」と「5領域」を踏まえ、毎回のフィードバックから保護者の要望もくみ取り、職員間で共有して毎回の支援内容に活かしております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・月のプログラムに関しては、系列内事業所と2事業所で同じプログラムを使用しているため、2事業所のスタッフで話し合いをし立案しています。日々のプログラムに関しては、担当制を用いて立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・前回の内容なども振り返りながら、偏りがないように楽しく取り組める工夫をしています。	・固定化が必要な内容については意図的に行い、利用児様が、楽しく活動できるよう工夫してまいります。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・日々のプログラムに関しては、集団活動をメインに行っています。個々に合わせて個別活動の時間も確保しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	・朝のミーティングで確認を行っています。非常勤職員など、打ち合わせに参加できない場合は、会議録などを通して周知を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・支援の振り返りをその日のうちにできていなかった時は、次の日の朝のミーティング等で気づいた点を共有したり工夫しています。個別に詳細にわたり引き継ぎ、話し合いをしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・支援記録、業務日誌などに記録を残し、支援の検証・改善に繋げています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・年に一回の面談、年に一回の担当者会議で半年周期で保護者様にお会いし情報共有をさせていただいております。その内容を基に見直しの必要性を判断しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	5	0	・4つの基本活動①自立支援と日常生活の充実のための活動②創作活動③地域交流の機会の提供④余暇の提供、の中で主に①②④を組み合わせ、活動を行っています。1日利用日は③も組み合わせ、活動することもあります。	・今後も取り組みを継続するとともに、保護者の皆様へ分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・活動の中で、利用児様が選択したり、意思表示ができるような機会を積極的に設けています。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・児童発達支援管理責任者を中心として参画しております。必要に応じて他の職員も参画できるよう調整しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・必要に応じて、相談支援事業所や他事業所、通学先と連絡をとっております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・下校時間や行事等については保護者様から共有いただいております。各学校からも基本的な下校時間は書面にてお知らせいただいております。学校迎えの際、担任からの申し送りや伝言は責任をもって保護者様にお伝えしております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	・児童発達支援事業所からの情報共有を頂いている。	・一部利用児様に限定されるため、より積極的な連携を図っていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	・今年度卒業予定児に関する情報提供依頼は来ていないが、依頼がある場合は会への参加や情報提供は行いたいと思っています。今後、保護者様のご要望に合わせて、移行支援を行ってまいります。	・一部利用児様に限定されるため、より積極的な連携を図っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		・今後、すぎのこさんの水二会に参加したいと思っています。
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	3	・今年度は児童クラブさんとの交流は出来ておりません。外出時、公園などで地域の子とも運と触れ合える機会を大切にしています。	・利用児様の安全面や状況に配慮しながら、可能な範囲で地域との関わりを持つ機会を検討してまいります。	

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	・子どもふくし協議会への研修、行事などに積極的な参加をしています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・情報共有やご要望の把握に努めています。主に送迎時にご家庭の様子をお聞きし、事業所の様子をお伝えすることで、共通理解を持つように努めています。	・引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		・プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施しておりません。保護者参加型の研修会の開催を検討しております。また、座談会形式の保護者会も開催回数を増やしていきたいと考えております。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約の際、保護者様と書面の読み合わせを実施しております。必要に応じて説明を行っております。また、質問には適切にお答えしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・面談や担当者会議の際に聞き取りを行っております。その際に保護者様や利用児様の要望や以降の確認を行っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	・お渡しする際には、必ず内容についての説明を行っております。常に同意を得た上での作成を心がけております。	・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・保護者様とのコミュニケーションを密に取り、相談しやすい関係性の構築に努めています。状況によっては面談の機会を設けております。	・引き続き、保護者様との信頼関係が構築できるように努めてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	・保護者会は毎年12月に開催しております。また「わかばcafe」も3月に開催いたしました。ご参加いただいた保護者様からはご好評をいただいております。	・きょうだい見同士での交流する機会は設けておりませんでした。ご要望もありますので、今後その様な機会を設けていきたいと考えております。また「わかばcafe」も年2回の開催を目指しております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		・苦情やご意見があった際には真摯に受け止め、ご意見を参考にしながら、支援や運営の改善に努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・毎月「つくろだより」を書面にて発行しております。また、1日利用の際は写真で利用児様の様子をお伝えするようにしております。連絡帳やLINEのメッセージを活用し、情報伝達を行っております。	現在、HPをリニューアル中です。また、公式LINEも稼働を予定しております。引き続き毎月のおたよりは発行いたします。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・個人情報は、鍵付き書庫などで管理しております。また、個人情報を含む会話の時は、周囲の状況に十分気を付けております。	・今後も個人情報が記載された書類の取り扱い等には十分に留意いたします。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	・絵カードや文字での提示など、理解度に合わせた提示の仕方の工夫をしています。保護者の方は日頃からコミュニケーションを取るよう心がけています。	・引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	・プログラムの一環として地域のお店を利用したり、氏神様に初詣に行ったりと地域交流を図っています。HP等で活動の紹介をするなど、地域や一般の方に向けても情報発信をしております。	・現在、地域住民の方との十分な機会を持つことができていないため、地域社会との関わりを大切に、可能な範囲で地域との交流の機会を設けていけるよう、今後も検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・各種マニュアルを整備し、定期的に訓練を行っています。また、避難訓練に加え、感染症なども職員間でシミュレーション訓練を行っております。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・定期的に避難訓練やその他研修を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	・てんかん等については、契約時に有無を確認させていただいております。服薬については、定時薬は確認の上個別支援計画書に記載しております。事業所で服薬が必要な場合は投薬依頼書に基づいて服薬しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・食物アレルギーについては、契約時、契約更新時に把握しております。配慮のある場合は、医師の指示書を提示していただくようにしています。	・現在、対象となる利用児様はおりません。今後該当する児童が利用される場合には、医師の指示書をもとに保護者と十分に連携を図り、職員間で情報共有を行ったうえで適切に対応してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・安全計画を策定し、研修会議、点検、計画の見直しなどを行っております。計画に沿って車内で研修や訓練を行っております。	

心	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・感染症の注意喚起など、何かお知らせすべき事項がある際は、LINEやおたより等で周知させていただいております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・ヒヤリハット報告書を作成し、原因と対策についての情報共有を行っています。定期的に対策の見直し・話し合いを行い、再発防止に努めております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・年1回の研修を継続して行っております。また、虐待委員会を定期的に行い、会社全体で共通意識を持っております。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・職員に対し、内容周知のための研修を行っております。令和8年1月更新の個別支援計画書より、身体拘束についての文章を記載させていただいております。